



## 『エンジョイ ロータリー』

～Enjoy Rotary～

東京六本木ロータリークラブ会長

# TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

## WEEKLY REPORT

東京六本木ロータリークラブ



『夢をかたちに』

～Make Dreams Real～  
国際ロータリークラブ会長

発行日 2008年12月8日

No. 17

平成20年11月17日

卓話 『気高き日本創造に向けた日本JCの今年度の活動について』

社団法人 日本青年会議所

会頭 小田 與之彦 様

皆さんこんにちは。今日は、日本の若者はどういうことを考え、何をやってきたのかご報告したいと思います。JCは1951年にできてから明るい豊かな社会を築こうという合言葉のもと、国を良くしよう、誇りが持てる国にしよう、子どもたちが希望が持てる国にしようと活動してまいりました。私はJCの最終的な目的は「社会と人間の開発」に尽くると信じています。社会を開発する事業を計画、実行、検証する過程を通じて人間性を高め、社会に役立つ人間を作るのが第一の目的です。会員は90年代初頭は67,000人ぐらいいたんですが、厳しい経済状況が続いて4万人まで減っています。ですからメンバー一人ひとりのレベルアップとともに会員の拡大をしていかなければいけない状況です。日本青年会議所は毎年1月1日から12月31日までが会頭の任期です。私は今年「気高き日本」を作っていました。

日本JCは711のロム会員、会議所でできておりまして、私は大きく分けて3つの役割があると考えています。1つは日本という国がどうあるべきかを会員が議論し、国内に提案していくこと。もう1つが国際のこと。そしてもう一つは地域の青年会議所が誇りを持って活動できるよう支援することです。倫理道徳教育プログラムは、2005年に愛・地球博が行われたとき、物を粗末にしない、おじいちゃんおばあちゃんを大切にしよう、先人の言うことは聞こうといったことを伝えるDVDを作って上映したんですが、それを使って子どもたちに倫理を教える運動を全国176箇所でいたしました。それと日本が自虐史観が強くて国を誇りに思わない人が多いんじゃないかということで、この国の良い部分を伝えるビデオ「誇り」を一昨年作り、それを全国77箇所でさ

せていただきました。また環境についても3つのアクションプランを募って、チームマイナス6%ということでお月間1,000km車で走る家庭があったら、そのうち60kmは自転車で行きましょうという運動、月に1~2回蠟燭の火で生活して環境の大切さを家族で共有しようという「月蛍」、マイ箸など恒久的に使えるものをJCメンバーが率先して使う大人の背中運動を提案しました。もう一つ、憲法改正に向けたタウンミーティングを全国60箇所で開催しました。これは是非対立軸をもってやろうということで、社会党や共産党の国會議員の人にも来ていただいて、なぜ9条は変えなきゃいけないのか、なぜ守らなければいけないのか、基本的人権について書かれた第3章も、自由と権利という言葉は23箇所あるのに義務とか責任という言葉は3回しか出てこないことが、今、行き過ぎた利己主義につながっているのではないかといったことも議論しました。

麻生総理大臣は今から30年前の会頭です。そのときの麻生さんの言葉を紹介させていただきます。「もし青年と呼ばれたいなら自分の理想の現実化に悩むべきであり、安易な妥協に流されるべきではない。青年が既存の秩序に封じ込められ、平凡かつ惰性に満ちた生活を望むことは、日本にとって大きな病根になると自戒しなければならない。」30年経った今も青年会議所の考えは変わっていないと思いますし、これからも取り組んでまいりたいと思います。ご静聴ありがとうございました。





## ニコニコBOX情報

小西 恭子さん

師走に入りました。今年も大変お世話になりましたこと感謝申しあげます。

柏原 玲子さん

「師走」に突入しました。何かと慌しくなりますが、元気で、新しい年を迎えるといいと思います。

小嶋 禮子さん

今日から師走に入りました。一年の早さにおどろいております。

森 佳子さん

森美術館では先週から「インドの現代美術展」がはじまりました。国際多発テロの犠牲者に心からのお見舞申し上げます。

安間 百合子さん

芳村さん、お久しう振りです。本日の卓話楽しみにしております。

浅田 豊久さん

芳村真理さん、今日は久し振りに明るい話題に期待します。来訪に感謝して。

大橋 寛治さん

芳村真理さま、本日は卓話においていただきありがとうございます。

マークエスティル・スキャルシャフィキさん

長い間留守にしてごめんなさい。アフリカのブルキナファンにあるカーリ市に私の4番目の学校を無事オープンできました。今銀座2丁目のギャラリ・B・Sで12月16日まで私の美術展マークエスティル展「森羅百象」を開催しています。

中山 祥弘さん

芳村様の卓話、楽しみにしておりました。家内ジェニー牛山が長寿の会でお世話になっています。

脇若 英治さん

今日は次男洋輔(テヤールズ)の23才の誕生日です。

渡辺 知行さん

経済危機の中、こういう時こそ、明るく生きたいですね。昨日は妻の誕生パーティーでワイン飲み過ぎました。反省。

杉本 潤さん

マークエスティルさん、個展へのご招待、有難うございました。

安井 悅子さん

昨日「東京芝生応援団」のイベントに参加して『東京体操』にチャレンジしてみましたが難かしかったです。シニアバージョンもあるそうですが…。

苅田 吉夫さん

師走になりました。例年同様すべての年末の仕事が遅れぎみで、あわただしい歳末となりそうです。

渡邊 滋さん

葉が落ちて秋も終りですね。こんな歌を想い出します。  
「この道や行く人なしに秋の暮」芭蕉  
「心なき身にもあはれは知られけり  
鶴立つ沢の秋の夕ぐれ」西行

12月1日 合計 69,000円  
累計 1,551,000円

## 本日のプログラム

平成20年12月8日

卓話『これからの日米関係』

ジャーナリスト・共立女子大学講師

堀 徹男様

### プロフィール

1940年 東京生まれ

1963年 学習院大学政経学部卒業後、NHKに報道記者として入局。

1982年 報道局政治部副部長就任(首相官邸長、NC9サブキャスター兼務)。

1990年 ヨーロッパ総局長(湾岸戦争報道総括責任者兼務)

1995年 報道局解説主幹

2001年 法陸大学法医学部教授

2002年 共立女子短期大学非常勤講師

金沢工業大学大学院客員教授

2004年 NHK、法陸大学、金沢工業大学退職。

国際政治評論家としてNHKテレビ、ラジオで報道解説中。現在、共立

女子大学講師、NHKラジオ「夕方ニュース」御意見番、暁鳥敏賞選考委員長、在日各国大使館員日本語コンテスト審査委員長などを務める。

## 次回のプログラム

平成20年12月15日

卓話『アメリカのスポーツビジネス最前線』

NFL JAPAN 代表取締役社長

町田 光様

## クラブからのお知らせ

● 12月1日例会より

会長より

● ロータリー財団セミナーに柏原さんが出席しました。(11月19日)

● クラブ代表者会議に山中副会長が出席しました。(11月26日)

● 東京都芝生応援団・校庭緑化運動に山口委員長が出席しました。(11月29日)

幹事より

● 地区の親睦活動委員会より趣味の会(同好会)のアンケート依頼がありました。

● 年次総会・第6回理事会開催についてのお知らせ。

親睦活動委員会より

● クリスマス夜間例会(12月22日)へ参加お願い致します。

新世代委員会より

● 東京都芝生応援団・校庭緑化運動の報告。

米山奨学会委員会より

● 米山寄付の案内がありました。

広報委員会より

● 山本一力先生の4周年記念卓話の記念冊子をつくりましたので是非ご一読下さい。

● 理事会報告

〈報告事項〉

● 関田氏、細野氏及び齊藤氏の入会審査手続において入会が正式承認された。

● 六本木高校への教育支援について(A)「地域研究」への講師派遣、及び(B)「職場訪問・見学」についての説明がなされた。

● 新年例会の件

2009年1月5日(月)の夜間例会のタイムスケジュールと会費について報告があった。

● 「週報別冊」4周年記念例会号の費用の報告があった。

〈審議事項〉

● 新会員候補入会第二審査がなされ、全会一致で承認された。(山本氏)

● <報告事項>で報告された六本木高校からの依頼に対する協力の可否について審議がなされ、全会一致で承認された。

〈その他〉

● 例会日程表(後半)について安間プログラム委員長から説明・報告があり、また新たな卓話者候補の依頼要請があつた。

## 東京六本木ロータリークラブ

会長 浅田 豊久 幹事 斎藤 明子

広報・週報  
委員長 片岡 雅敦

広報・週報  
副委員長 山本 良樹